

Zeon Chemicals L.P. (ZCLP)

会社紹介

【事業内容】

合成ゴムの製造販売、その他ゼオングループ製品の販売

- ・製造販売品目：アクリロニトリルブタジエンゴム、アクリルゴム、水素化ニトリルゴム、エピクロロヒドリンゴム、Zeotherm®
- ・販売品目：シクロオレフィンポリマー、スチレンイソプレンブロックポリマー、RIM（反応射出成形品）、電子材料



ケンタッキー工場

1989 年設立。当社は 1989 年に B.F.グッドリッチ・ケミカル社のエラストマー部門を買収し、同年米国テキサス州パサデナに建設した水素化ニトリルゴム工場を統合して設立されました。北米を中心に事業を展開し、ゼオンブラジルを拠点に南米にも事業を拡充しています。

【拠点】

ケンタッキー州ルイビル市、ミシシッピ州ハティズバーグ市、テキサス州パサデナ市

【子会社】

Zeon do Brasil Ltda

会社方針（トップメッセージ）

こんにちは、社長のボブ・バーロウです。私は ZCLP の社長兼 CEO として、アメリカでゼオン製品を責任を持って販売することを誇りに思っています。2017 年の ZCLP のテーマは、“NOW IS THE TIME（今がその時だ！）”です。2017 年の ZCLP は、新製品の商業化を成功させ、SZ20 の販売拡大計画を達成し、新製品及びプロセス開発を完成させ、プラントの効率改善を強化します。昨年まで、ZCLP は世界市場でリーダーシップを発揮するためのシステムとリソースを導入してきました。ZCLP メンバーが研究開発、生産、販売とマーケティングの各分野で計画通りの成果を実現することが 2017 年の私の挑戦です。



Bob Barlow 社長

- ・研究開発：市場のニーズを先取りした、迅速かつ効果的な R&D と用途開発の技術リーダーとして認められていること。
- ・生産：米国のすべての工場が競争力のあるコスト体質とサプライチェーンで効率よくフル稼働していること。さらに OSHA（労働安全衛生法）の事故ゼロ・顧客クレームゼロ、および優れた環境対策で安全と品質のリーダーとして認められていること。
- ・販売とマーケティング：他のゼオングループと完全な商業統合をするために、米国、メキシコ、ブラジルで十分に機能した販売とマーケティング活動を展開していること。

安全への取り組み

【方針】

安全性を向上させ、OSHA（労働安全衛生法）で登録が義務付けられるレベルの傷害・事故ゼロを達成する。

【具体的な取り組み】

東京で開催されたオールゼオン安全大会で、ZCLPの2事業所、ミシシッピー工場とテキサス工場が2017年に事故ゼロを達成したことが表彰されました。これは、優れた安全文化の構築に重点を置く当社の方針が、そこで働く皆さんに受け入れられた結果です。

環境負荷削減の取り組み

【方針】

ZCLPの使命は、優れた環境対策で地域社会の良き構成メンバーであること

【具体的な取り組み】

2017年のZCLPの環境対策改善の取り組みの例としては、廃水排出量の基準値超過リスク低減、流出防止、臭気対策が挙げられます。ケンタッキー工場ではpH調整システムを考案して設置し、廃水が定められた基準値以上で排出されるリスクを低減しました。流出防止の研修が行われ、新たに「Walk the Line[※]」という意識向上キャンペーンが実施されました。このキャンペーンの目的は、ライン、バルブの位置、容器の水位を確認することで、目立った流出や生産ロスにつながるが多い搬送作業上のミスを減らせるということ、オペレーターに再認識してもらうことにあります。臭気対策では、臭気削減チームが2週間に1度集まり、地域の苦情データの見直しや、臭いの発生源に関する調査、臭いを抑える方法の検討を行いました。

※正直に生きる、責任ある行動をとる、といった意味

環境関連データ

ケンタッキー工場		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
PRTR法対象物質	対象物質数	8	7	7	7	7
	使用量 (トン)	14,927	16,202	15,376	13,757	19,796
	排出量 (トン)	20	10	21	8	14
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	505	344	532	551	587
	埋立処分量 (トン)	478	332	526	539	568
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		957	1,014	685	722	779
CO ₂ 排出量 (トン)		31,741	33,570	32,329	31,368	32,107
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		9,820	11,017	10,323	9,755	10,219

テキサス工場		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量 (トン)	0	0	0	0	0
	排出量 (トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	47	36	41	42	38
	埋立処分量 (トン)	2.2	3.0	1.6	1.0	0.8
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		226	252	188	228	261
CO ₂ 排出量 (トン)		10,059	10,712	10,520	9,651	11,165
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		2,940	3,150	3,099	2,837	3,306

ミシシッピー工場		2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	3	3
	使用量 (トン)	4,933	5,125	4,298	4,367	4,735
	排出量 (トン)	48	71	61	58	68

産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	44	42	97	128	93
	埋立処分量 (トン)	44	42	97	128	93
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		142	132	166	124	157
CO ₂ 排出量 (トン)		17,133	16,045	14,777	13,923	14,853
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		7,122	6,452	5,999	5,624	6,087

地域との共生

企業活動において、当社は世界に誇れる技術力で革新を起こし、それを地域社会に還元することを方針としています。また、未来を担う子どもたち、特に恵まれない小学生に少しでも夢を与えることに注力しています。

【具体的な取り組み】

1. 慈善団体への寄付活動

2017 年度は、リバーポート・ウェアハウス・チームの選考で、アメリカ傷痍軍人協会 (DAV) に寄付を行いました。DAV は、退役軍人が尊敬され、尊厳ある質の高い生活を送れるようにすることを目的としています。この寄付金を集めるため、ZCLP の従業員にとっては初参加となる、ケンタッキー・ダービー・ベッド・レースに出場しました。ケンタッキー工場保守チームが、スペースシャトルを模したベッド型レースカーを制作しました。ベッドカーは、立派な成績でゴールしました。

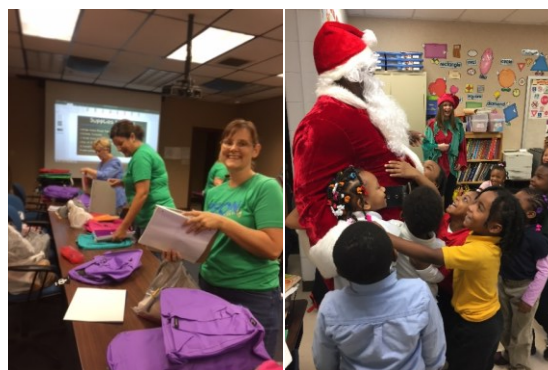
ZCLP のチャリティー委員会は、伝統的なホリデーラッフル (有料抽選くじ)、サイレントオークション、サンタコンテストなどで 11,000 ドルを超える寄付を DAV のために集めました。ハリケーン・ハービーの被害にあったテキサス工場の従業員にも惜しみなく寄付が贈られました。



ケンタッキー・ダービー・ベッド・レースの様様

2. 近隣の小学校の支援

ZCLP の従業員は、長年支援している Cane Run 小学校に対して、昨年に引き続き、健康的なお菓子を詰めたクリスマスギフトバッグや文房具を寄贈しました。



サンタクロースなどに扮して寄付に訪れました